

病害虫防除基準

早生・中晩生臨機防除

早生のみ基幹防除

早生・中晩生基幹防除

病害虫名	FRACコード	薬剤名	希釈倍数	作用機構	苗床防除(1a)					本田防除(10a)				本田防除(10a)					収穫直前	使用時期	使用回数													
					コモ除去時	播種後3週間	播種後5週間	播種後7週間	播種後9週間	定植時	1月		2月		3月			4月				5月												
											下	上	中	下	上	中	下	上				中	下	上	中									
苗床	灰色かび病 白色疫病 べと病	M5	ダコニール1000	1,000	多作用点接触活性	20ml				20ml														収穫7日前まで	6回以内 プロボース含む									
	白色疫病 べと病	21	ランマンフロアブル	2,000	呼吸		10ml																	収穫7日前まで	4回以内									
	灰色腐敗病 灰色かび病	2	ロブラール水和剤	1,000	シグナル伝達			20g																収穫7日前まで	3回以内									
	白色疫病 べと病 軟腐病	M1	ドイツボルドーA	500	多作用点接触活性				40g															—	—									
	灰色腐敗病	12	セイビアーフロアブル20	500(浸漬)	シグナル伝達						500倍 苗根部浸漬5分													定植直前	定植前1回									
苗床 及び 本田	灰色腐敗病	12	セイビアーフロアブル20	1,500(散布)	シグナル伝達										166ml 133ml					166ml				収穫前日まで	定植後3回以内									
		3	オンリーワンフロアブル	1,000	細胞膜のステロール生合成										200ml 150ml									収穫前日まで	3回以内									
	灰色かび病	M7	ベルコート水和剤	1,000	多作用点接触活性					200g 150g					200g 150g									収穫前日まで	5回以内									
		7	カンタスドライブフロアブル	1,500	呼吸															166ml 133ml				収穫前日まで	3回以内									
		11	ファンタジスタ顆粒水和剤	3,000	呼吸																83g 66g		66g	収穫前日まで	5回以内									
	白色疫病 べと病	21	ランマンフロアブル	2,000	呼吸	本田の薬剤調合量を上段と下段で区分しています。 上段:早生(レクスター、七宝早生7号) 下段:中晩生(ターザン、もみじの輝、もみじ3号)																		125ml		収穫7日前まで	4回以内							
		M5	ダコニール1000	1,000	多作用点接触活性																200ml 150ml									収穫7日前まで	6回以内 プロボース含む			
		40	プロボース顆粒水和剤	1,000	細胞壁生合成																								250g		収穫7日前まで	3回以内		
		M5	プロボース顆粒水和剤	1,000	多作用点接触活性																								250g 200g		収穫7日前まで	3回以内		
		40	レーバスフロアブル	2,000	細胞壁生合成																	100ml 75ml							125g 100g		収穫前日まで	2回以内		
	軟腐病	4	リドミルゴールドMZ	1,000	核酸合成																					収穫7日前まで	3回以内							
		M3	リドミルゴールドMZ	1,000	多作用点接触活性																					—	—							
		M1	ドイツボルドーA	500	多作用点接触活性																					—	—							
		31	カセット水和剤	1,000	核酸合成		20g																			250g 200g	250g 200g	収穫14日前まで	5回以内 (カスミンボルドー含む)					
		24	カセット水和剤	1,000	アミノ酸及びたんぱく質合成																							500ml 400ml	500ml	収穫3日前まで	5回以内			
U18		バリダシン液剤5	500	不明			40ml																					500ml	500ml	収穫14日前まで	5回以内 (カセット水和剤含む)			
24		カスミンボルドー	1,000	アミノ酸及びたんぱく質合成																										500ml	500ml	収穫14日前まで	5回以内 (カセット水和剤含む)	
アザミ ウマ類	M1	カスミンボルドー	1,000	多作用点接触活性			20g																							250g 200g	250g	収穫7日前まで	5回以内	
	41	アグリマイシン-100	1,000	アミノ酸及びたんぱく質合成																											50ml 40ml	50ml	収穫前日まで	2回以内
	25	アグリマイシン-100	1,000	アミノ酸及びたんぱく質合成																											125g 100g		収穫7日前まで	3回以内
タネバエ		ダイアジノン粒剤5	5kg/10a																											(5kg/10a)		定植時	1回	
散布流量 (動力噴霧機)		早生(レクスター、七宝早生7号)は中晩生(ターザン、もみじの輝、もみじ3号)より、早くから散布量を増やしているため、注意してください。			20リットル/1a					レクスター 七宝早生7号 ターザン もみじの輝 もみじ3号		200リットル/10a		200リットル/10a		250リットル/10a			250リットル/10a		200リットル/10a		250リットル/10a		200リットル/10a									

たまねぎに薬液をしっかりと付着させるため、  
展着剤「ニーズ」または、「マイリノー」を加える。  
ニーズは、散布液10Lに対し10mlを加える。  
マイリノーは、散布液10Lに対し2mlを加える。

本田の薬剤調合量を上段と下段で区分しています。  
上段:早生(レクスター、七宝早生7号)  
下段:中晩生(ターザン、もみじの輝、もみじ3号)

2月上旬~3月下旬  
べと病越冬罹病株を抜き取る

葉刈を行う前日、  
または当日の葉刈前に殺菌剤を  
散布する。  
(当日の場合は乾いてから葉刈する)

Ⓜは劇物のため、盗難、粉失を防ぐ観点から鍵のかかる場所に保管することが義務づけられています。